

表彰区分	マロニエ建築賞 優良賞（まちづくり貢献賞）	
作 品 名	文化交流拠点 人と表現が集まる場所 のんき	
所 在 地	宇都宮市中央本町 1-8	
用 途	文化交流施設	
建 物 概 要	構造： 木造	敷 地 面 積：177.85 m ²
	階数： 地上 2 階、地下 0 階	延 べ 面 積：185.02 m ²
建 築 主	栃木県宇都宮市二荒町 8-15 一般社団法人釜川から育む会	
設 計 者	栃木県宇都宮市中央 5-1-2 ビルトザリガニまちづくり合同会社+アンテロープ一級建築士事務所+佐原建築設計室	
施 工 者	栃木県宇都宮市戸祭町 2755-3 株式会社 ZEROBASE	

講 評

宇都宮の中心市街地を流れる釜川沿いで古くから親しまれ、惜しくも 2018 年に閉店したおでんや「のんき」の文化交流拠点への再生計画である。中心となる「のんき」の建物は昭和 50 年代に建築された当時の雰囲気を残す 2 階建て木造建築である。単なる保存にとどまらず 1 階はシンボルであった木製カウンターなど既存建築物の痕跡を残しつつ新たな店舗としての用途に対応する改修を行い、2 階はあえて必要最小限の改修にとどめて建物自体をも表現活動の素材とした空間を提供している。時間軸として昭和から引き継がれる文化の連続性が感じられ、そこに自由度を持った空間が存在することが新たな価値を生み出している。「のんき」を拠点とした活動と、建築としての「のんき」の評価を分けて考えるべきか否かに議論の余地があるものの、釜川周囲で人や表現が集まる場所を継続した活動から作ろうとする姿勢は評価でき、その活動の蓄積が建築として表現されているとも言える。以上より本作品は「まちづくり貢献賞」の副題を添えてマロニエ建築賞優良賞にふさわしいと評価された。



photo©長谷川健太